



6月のひかりのこども

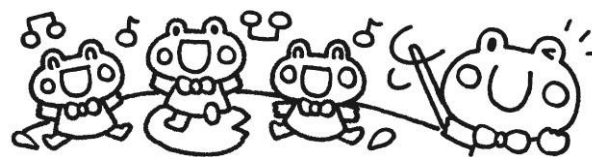
園庭のアジサイも色付き始め、今週の天気予報では雨マークがずらり…そろそろ梅雨入りも間近でしょうか🌧️

1学期も中盤、ゆり組さんも幼稚園生活に慣れ、それぞれお気に入りの遊びが見つかったようです。特に“ダンゴムシ探し”は、みんなのお気に入り！小さなケースとシャベルを片手に、あちこち掘り起こしている姿は、なんとも可愛い😊 たんぽぽ組さんは、場を作って“～ごっこ”をするのがとっても上手になったな～と感じます。ゆり組にはなかった大型積み木をうまく並べて形を作り、意外と大人数でイメージを共有して遊べるのも成長したからこその姿でしょう。

ちゅうりっぷ組さんは、お部屋のドアをピシャッと閉めて…???小さい組にはナイショで、“お店屋さん”の準備をしていた子ども達！2週間前に商店街に探検に行ったのがきっかけとなり“自分達もお店屋さんをやろうよ！”と始まりました。去年のちゅうりっぷ組さんにお店屋さんをやってもらった事を思い出し、「どんなお店がいいかな～」と会議をしてお店を決め、自分のやりたいお店に分かれて品物を作りました。「あと〇個作ったら完成！」と、仲間と力を合わせて準備し、30日にオープン！前日に小さい組に宣伝に行き、ワクワクの当日。さながらバーゲンセールのような熱気に包まれ、品物は見事に完売(*^*)v 「やったー、全部売れたよ！！」と大喜びのちゅうりっぷ組のみんな。売り上げたお金は、恵子先生の魔法の箱にいれて、“本物のお金”に変身！そのお金で「お店屋さん大成功♥の乾杯のジュース」を購入。クラスみんなで自分たち企画のお店屋さんをやり遂げた達成感を心とお腹で味わいました(^)♪

6月のよてい!!

1日	木	ひよこクラブ
3日	土	ち・た 保育参観 (ゆ・お休み) 午後 同窓会
5日	月	参観の代休の為全学年休園
7日	水	おかっぱ給食
9日	金	体操教室
13日	火	ゆり組 保育参観
14日	水	6月生まれのお誕生会 pm「幼稚園であそぼう」
15日	木	ひよこクラブ
16日	金	体操教室
19日	月	教会信徒招待日
20日	火	内科検診 13:00～
21日	水	おかっぱ給食
22日	木	歯科検診 11:15～
23日	金	体操教室
28日	水	おかっぱ給食 よちよちクラブ
29日	木	ひよこクラブ
30日	金	体操教室



6月生まれのお友だち

物知り博士な2人の男の子と
おままごとが大好きな女の子3人が
お誕生日を迎えます。

**おめでとう
ございます**

おしらせ

♪**プール開き** 今年度は14日の午後にプールを出します。水着、水泳帽の用意をお願いします。水いぼ、湿疹など早めに対応してください。いいですね！尚、詳しいお手紙を後日お配りします。楽しみにしててくださいね！

♪**集金** 集金袋を配布し、集金します。
絵本代・おかっぱ給食・希望給食
ひつじ(5月分)利用した方のみ

♪**暑くなってきましたね!**
衣替えの季節になりました。園帽子も夏の麦わら帽子にしましょう！お着替え袋の中身も確認し、ビニール袋の補充もお願いします。

♪**保育参観**はどの学年も、保護者1名での参観で、お願いします。詳細はクラスだよりで

短期入園のお友だち♥

6/27～7月終業式まで、ゆり組さんにベトナムから可愛い女の子(おねえちゃん)が短期入園します。

よろしくお祈りします。

《1学期の主題》神様に守られているわたしたち

6月：見つけてみよう

*6月の聖書*主はノアに言われた。「あなたとあなたの家族は箱舟に入りなさい」

お守り

幼稚園の一学期の主題は「神様に守られている私たち。」となっています。キリスト教の神様はどのような存在であって、その神様によって私たちはどのように守られているのかが見事に表現されている祈禱文があるのでご紹介いたします。聖公会の聖人である5世紀のアイルランドの主教聖パトリック(St. Patrick, 387-461)はこのように告白しました。“神様はいつも私と共におられます。私の中に、後ろに、前に、側におられて、私を助け、慰め、回復してください。神様は私の下に、上におられます。神様は静けさの中にも、危険の中にもおられます。神様は私の愛する全ての人の心の中におられ、また友や見知らぬ人の言葉の中にもおられます。”これによりますと、神様は私たちの中にも外にも、つまりどこにでもおられて私たちを守ってくださるそうです。命として私たちの中におられるだけではなく、上から見守ってくださり、下から支えてくださり、前から導いてくださり、後ろから力添いをしてくださり、横にもおられてまるで親友のように人生という旅路に同伴してくださいます。古くから神様は仮面を被って見知らぬ人の姿を通して近寄って助けてくださるという話が伝わっていますが、そのように何気なく神様の守りと助けをいただいた経験は少なからずあると思います。時代が変わっても、私たちに対する神様の守りが変わることはありません。 成 成鍾チャプレン